

「自然エネルギー円卓会議」の設置について

主 旨

自然エネルギーに対する社会の関心と人々の期待は急速に拡大しています。自然エネルギーの推進は、純国産のエネルギーを拡大してエネルギー安全保障を向上させるエネルギー政策の面からも重要なだけでなく、地球温暖化防止をはじめとする環境保全に貢献し、そして地域活性化や雇用の拡大、さらには地域自立にも多大の貢献をすることが主な理由であると考えます。とりわけ自然エネルギー導入の先頭に立つ地方自治体では、風力発電推進市町村協議会や新エネ省エネサミットなど、新しい取り組みが次々に生み出されており、まさに自然エネルギーは地域活性化の決め手として期待が急速に盛り上がっています。

そのため、先の通常国会における電気事業法の衆参両議院での審議、および臨時国会での原子力防災法にも、それぞれ自然エネルギーの促進を求める付帯決議が付けられたほか、去る11月24日には、総勢250名にも及ぶ超党派の「自然エネルギー促進議員連盟」も発足したことに見られるとおり、政治もそうした人々の期待に応えようとする動きが具体的なものになってきています。

また、エネルギー政策を所管している通産省資源エネルギー庁でも、総合エネルギー調査会に「新エネルギー部会」を設置した他、環境庁、運輸省、農林省、建設省など行政も幅広い関心を寄せつつあります。

このような自然エネルギーに対する幅広い関心にもかかわらず、自然エネルギーの促進に関して、政治を含めて幅広い当事者が、日本として目指すべき自然エネルギーの導入目標や普及方策を探るための開かれた対話の場がないことが最大の課題であると考えます。

そこで「自然エネルギー促進法」推進ネットワークでは、「自然エネルギー円卓会議」を開催し、国民的課題であり関心事である自然エネルギー促進について、関係者・団体等の方々との意見交換を行う場をもちたいと思います。

内 容 ; 自然エネルギーを促進するため、国内および海外の取り組みを踏まえて、自然エネルギーの導入目標や普及の方策など、将来の自然エネルギー政策についての検討を行います。第一回は 主催者による論点提起、主な参加者による問題提起、今後の円卓会議のスケジュールと進め方を予定しています。

開催日程 ; 第1回円卓会議 - 1月27日(木)午後3時から午後5時 その後月1回ごとの開催を予定

参加予定者 ; (別紙参照)

コーディネーター ; 山田厚史さん(朝日新聞論説委員)、牛山泉さん(足利工業大学教授)、山地憲治さん(東京大学教授)

開催場所 ; 参議院議員会館第4、第5会議室

そ の 他 ; 必要に応じて視察および地域主体での円卓会議の開催も計画する

主 催 ; 「自然エネルギー促進法」推進ネットワーク(GEN)

事務局 ; 「自然エネルギー促進法」推進ネットワーク(GEN)事務局